



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3358-4434
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のこぼし 「GIVE 5 乗の法則」

理事 佐立弘臣

最近、著書を出せばヒットする勝間和代さんのビジネス書の「GIVE 5 乗の法則」を読んだ。著者は、一般的には「GIVE&TAKE」という関係であるが、今は見返りをまったく求めず、情報を他者に「GIVE、GIVE、GIVE……」と発信し続ける。それにより、自然と情報が集まってくる。

私の会社時代を振り返って見ると、行動は「GIVE&TAKE」よりか、前の部門からの情報によって、行動し、後の部門へまわす、「TAKE & GIVE」ではなかったかと思う。そのためか、会社を離れても、他の人からの情報を待って、行動を起こす、また応答がないと反応しない様になっているのではないだろうか。

シニアになって、やるべきは、学生・社会人時代の友人、趣味の仲間、参加している団体、住んでいる地域の方々、家族などへ自分から情報を発信する。そしてその見返りの「TAKE」を求めず、「GIVE」を続ける。すると自然と情報が集まり、人脈が出来てくる。SEF 会員の行動も「GIVE 5 乗の法則」ではないだろうか。SEF で各自が情報発信を続ければ、ますます活動の輪が広がり、活発になっていくのではないかと考える。

10 月度理事会等実施報告

<p><理事会 (10/26) 第 81 回></p> <ol style="list-style-type: none"> 船舶機器メンテのコンサル業務 / 審議・承認 環境事業関連の事業採算と対価配分 / 審議・承認 講座清掃組合 ISO 幹部研修講演 川越市東清掃センター「F 精密機農検査」 職業大への非常勤講師派遣 / 審議・承認 報告 / 21/上収支・新会員・サロン会計・事業成行 	<p><会員連絡会 (10/26) 第 18 回></p> <ol style="list-style-type: none"> 挨拶：理事長及び新入会員(白崎 清木) 事務局報告：H21 上期収支動向・HP 現況 NPO 保険加入状況・22 年暦配布 事業成行報告(各事業部会) <p><会員懇親会 (10/26) > 参加者 16 名により、懇親の成果を収めました</p>
---	---

事業報告 コミュニケーション研究会の活動状況

担当役員 小泉理事

H21 年度テーマ「世界同時不況の先にある我が国～再生か奈落か～」

下記を切り口として、オムニバス形式での論文執筆に取り組み中ですが、テーマの重みに苦戦しています。

- 日本人の心：日本(人)古来の良い所と悪い所を見つめ直し、「良き日本(人)の再生」を提言
- 透明性の高い国家の建設：国民・アジア諸国並びに世界から信頼される国のあり方を提言
- 人材育成で国際貢献～地球市民の模範～：国際社会での正しい位置付けを得る方法を提言
- 平和中国を目標として～退化的進化論～：大国主義脱皮を核に、日本国の構造改革を提言

具体的活動としては、毎月 1 回の定例研究会がベースですが、11 月には 2 泊 3 日の秋季合宿を行います。

SEF サロン 第 53 回報告 (09/09/16)

担当 水嶋会員

講師：設楽知靖氏 演題：「遠近両用ラテン・アメリカ視」

大学時代に人生の目標を中南米と関わろうと決めた講師は、会社選択、入社後の進路決定でその目的を果たし、在職期間の 80% は中南米各地に赴任し、定年後は大学での講義や中南米関連の調査のコンサルに従事された。講演のテーマは 人文地理的概観、中道左派色政治、経済ブロック推移、歴史・社会・文化、日本の ODA 開発調査経験で、Hand-out 資料を駆使した厚みのある説明には瞠目した。特に項目の政治問題について“9.11 同時多発テロ事件”後、米国はテロ撲滅のためアフガニスタン、イラクへ侵攻以来、中南米地域に対する影響が薄れ、各国に「中道左派政権」が誕生した。オバマ政権は、ブッシュ政権の「対立的独善外交姿勢」を意識して、大統領自身が各種会議に出席し「国際協調、対話重視」へ政策転換をしようとしたが、まだ具体的な進展は見られず、外交の優先順位も(1)アフガニスタン、パキスタン、(2)核軍縮、(3)中東和平、(4)イラク、イラン、(5)北朝鮮の問題の次に見ているとされ、中南米各国は反米的姿勢を崩していないとの解説は、正鵠を得ていると評者は感じた。

<次回開催案内>

日時：11 月 25 日(水) 場所：有楽町 LaStella 仮題：異文化コミュニケーション

講師：萩谷 敦氏 (元 三菱商事 現 日本写真協会会員 異文化コミュニケーション学会所属)

10 月度会員動向

正会員入会

清木(せいき)俊行さん(業務支援部会 推薦理事：黒山)

10 月末現在の会員数

正会員 36 名 準会員 34 名 賛助会員 3 社